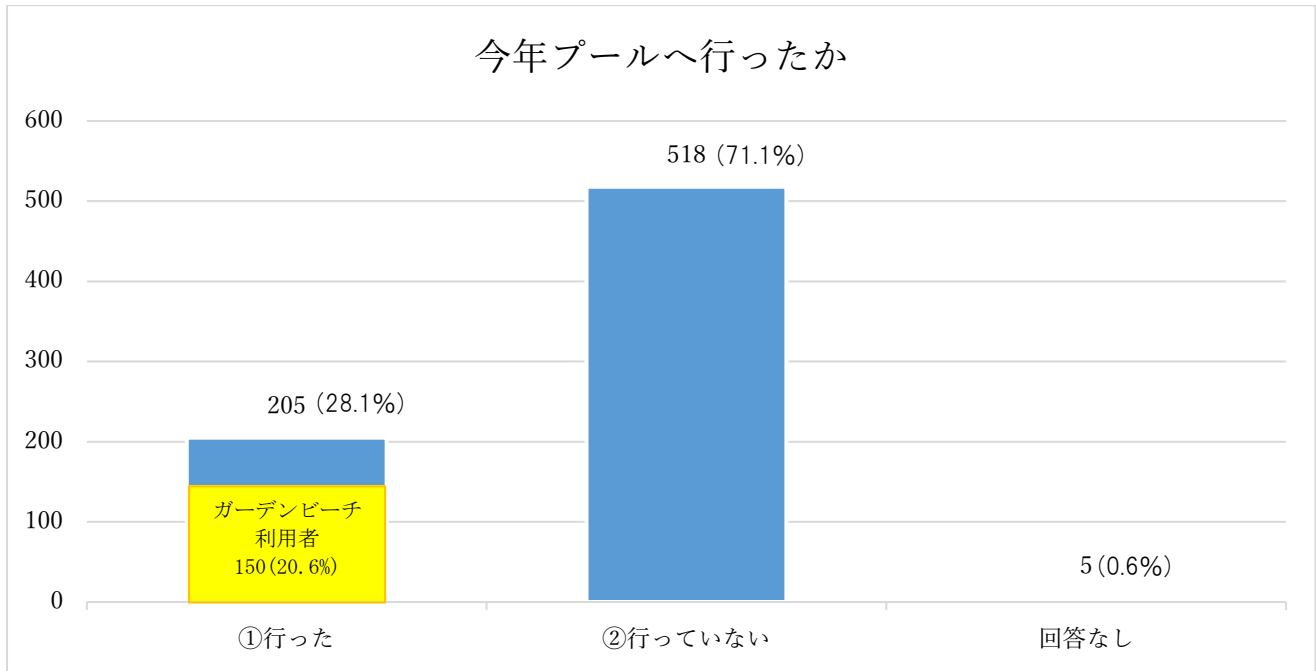


## 6. 富士見ガーデンビーチに関するアンケート調査のまとめ（一般）

### 【富士見ガーデンビーチ利用者数】

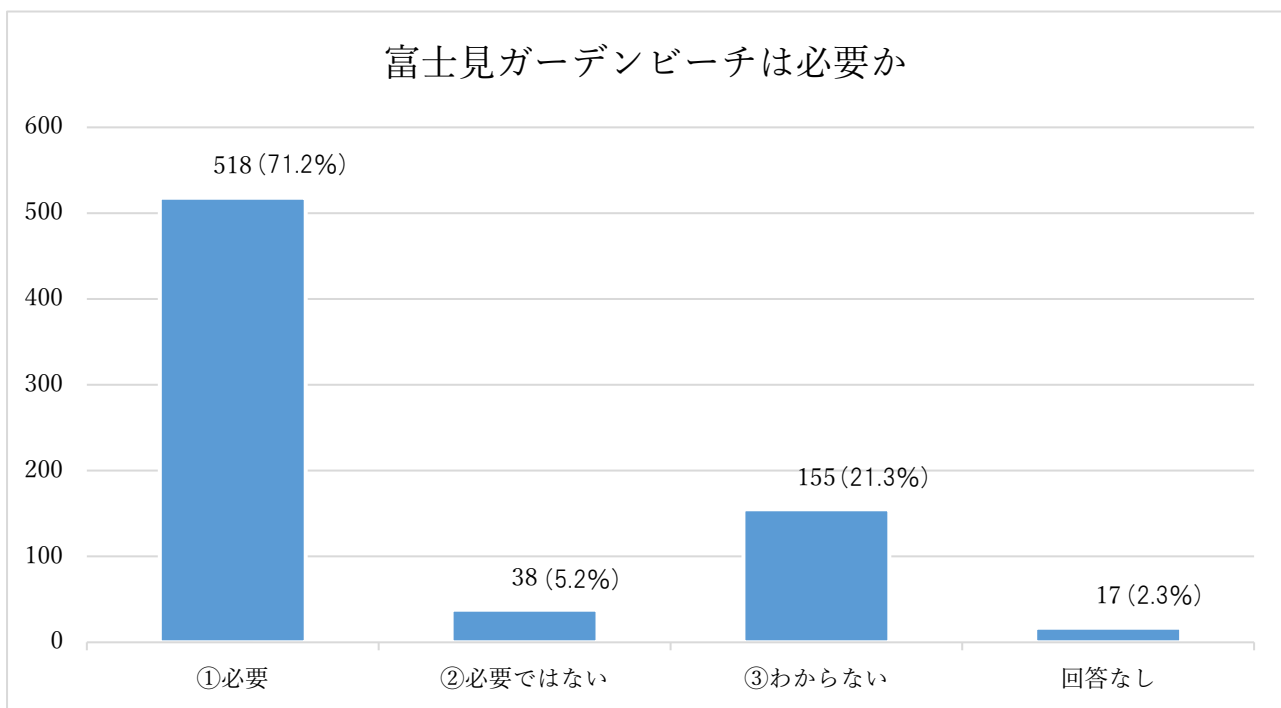
まとめ1. 今年（2019年）は、富士見ガーデンビーチを含めてプールへ行った人は、全体の3割弱。

まとめ2. 今年、富士見ガーデンビーチを利用した人は全体の約2割。

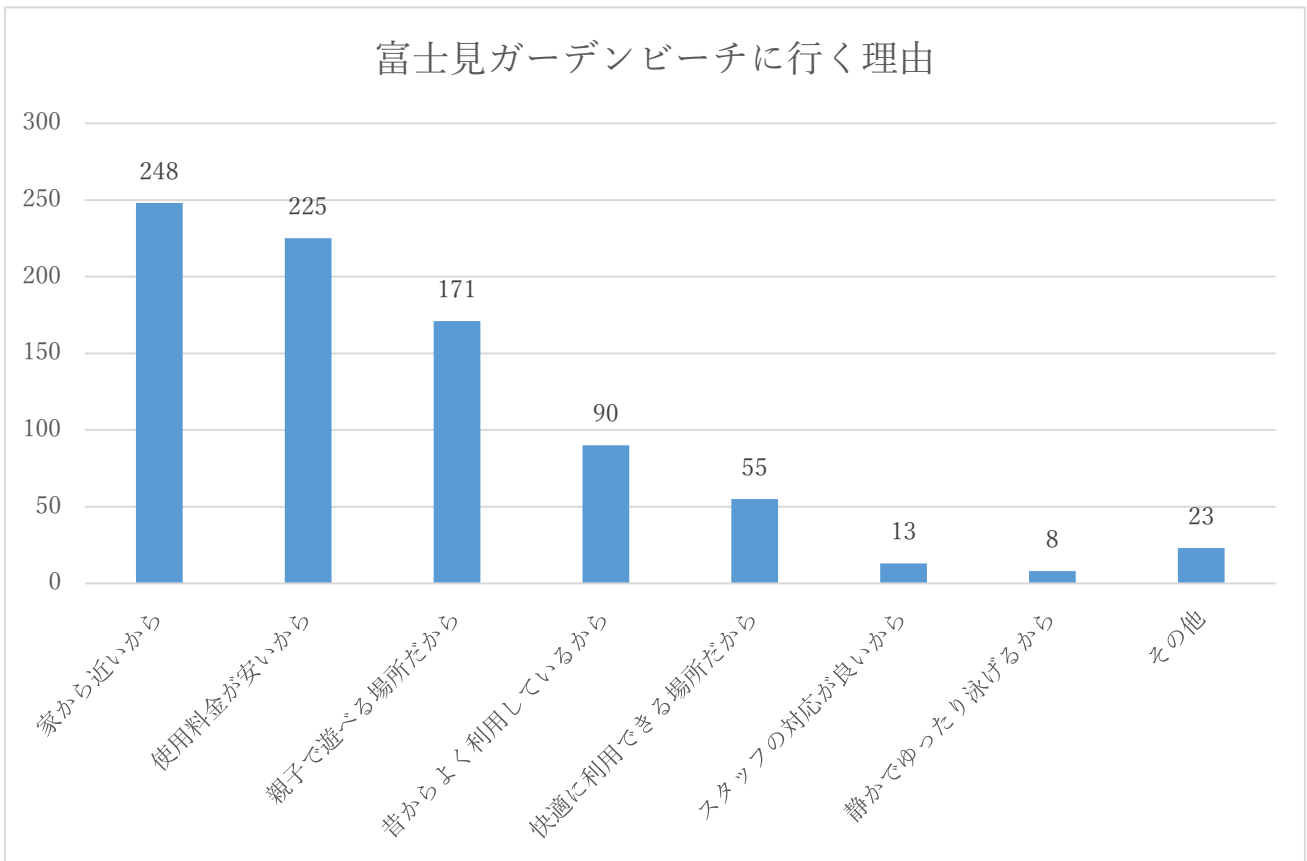
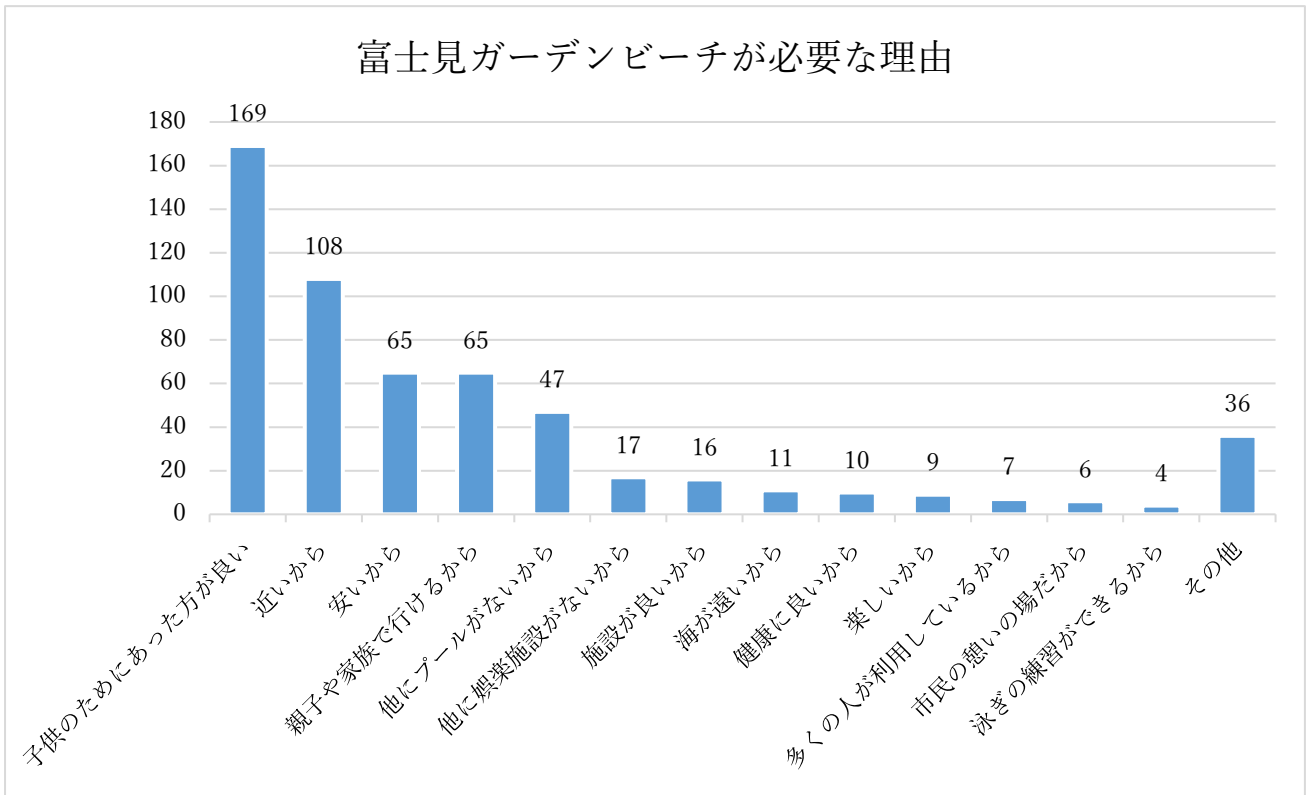


### 【富士見ガーデンビーチの必要性】

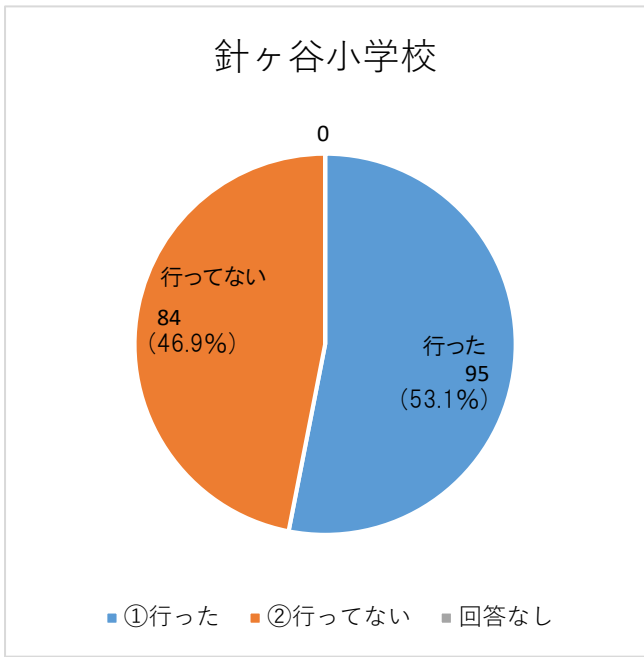
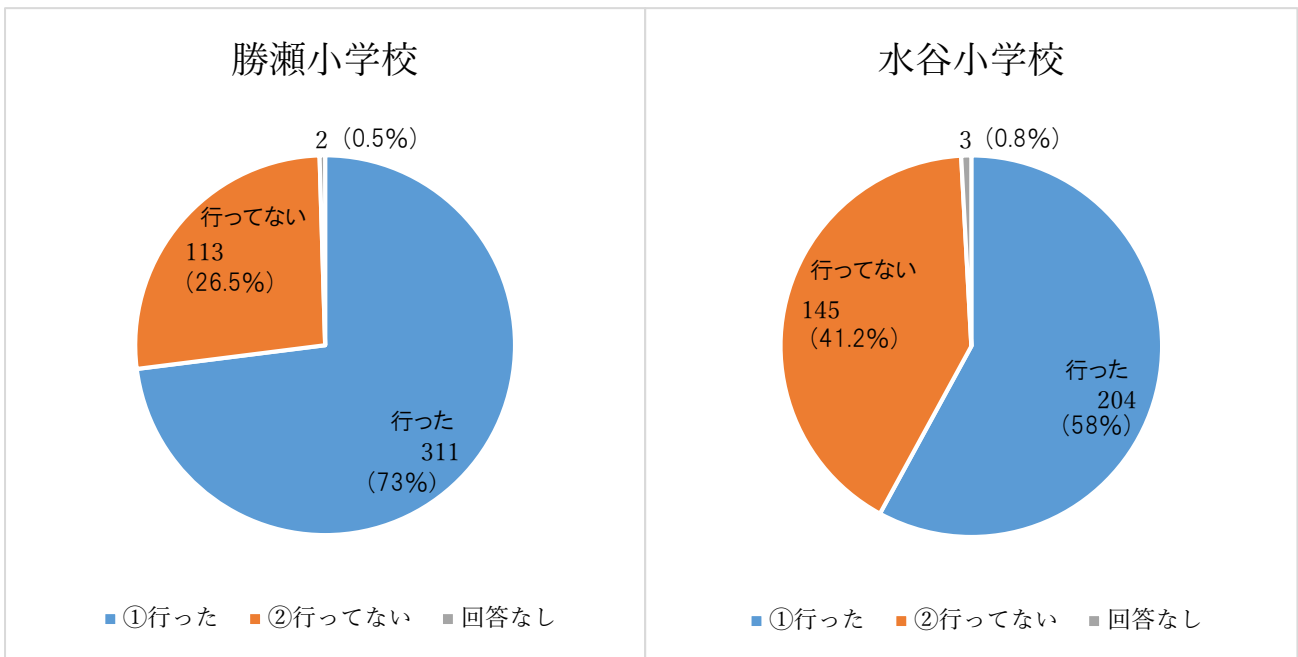
まとめ3. 富士見ガーデンビーチを必要と感じている人は全体の約7割。



まとめ4. 富士見ガーデンビーチが必要と思う理由は「子供達のため」「近いから」「安いから」「親子や家族で行けるから」が多くあった。また、富士見ガーデンビーチに行く理由も「近いから」「安いから」「親子で遊べるから」という理由が大多数であった。



まとめ5. 小学生に対するアンケート調査では、半径2 km以内の勝瀬小学校は、今年、約7割の児童が富士見ガーデンビーチを利用しており、半径2 kmを超える水谷小学校と針ヶ谷小学校では約半数の児童が富士見ガーデンビーチを利用したことが分かった。



**【総括】**

アンケート調査の結果から、一般の市民は自らプールを利用することは少ない。反面、子供達のために市民プールはあった方が良いと考えている。また、市民プールのメリットは「近い」「安い」「親子で遊べる」であるが、ガーデンビーチから半径2 kmを超える学校の生徒には「近い」という感覚が少ない。子供達が安心して楽しめる市民プールとしては自宅から2 km以内にあるのが理想である。